

# 一 般 質 問

令和4年第2回（6月）定例会

通告順	議席番号	議員名	ページ
1	15番	山中敏正	2
2	19番	渡邊光子	3
3	7番	保坂輝雄	5
4	6番	岩崎隆志	7
5	11番	岡安政彦	8
6	18番	糸井政樹	9
7	8番	仲又清美	11
8	1番	坂本敏治	13
9	13番	浦田充	15
10	5番	北村あやこ	16
11	14番	加藤ただし	17
12	3番	砂川和也	19
13	10番	新島光明	21
14	4番	岡野千枝子	22
15	12番	相馬正人	23
16	9番	にいつま 亮	24
17	2番	星野充生	26
18	17番	佐藤洋	28

質問方法は全議員とも複合式

※ 複合式とは、1回目の質問及び答弁はまとめて行うが、2回目以降は1項目ごとに一問一答で行う。質問時間は答弁も含め1時間以内とする。  
(質問回数の制限なし)

## 15番 山中 敏正

### 1. まちなかウォークブルについて

#### (1) 事業概要について

- ① ウォークブル推進法の目的と背景について、伺います。
- ② 道路空間の活用課題について、伺います。
- ③ 国の道路活用の動きについて、伺います。

#### (2) 推進事業について

- ① 歩行者利便増進道路指定制度（ほこみち）について、伺います。
- ② 滞在快適性等向上区域（ウォークブル区域）について、伺います。
- ③ 持続可能な道路空間の活用方策について、伺います。

#### (3) 取組事例について

- ① ウォークブル推進都市について、伺います。
- ② 県内での活用事例について、伺います。
- ③ 桶川市での活用の可能性について、伺います。

### 2. 駅東口のまちづくりについて

#### (1) 駅東口周辺地区まちづくり基本計画について

- ① 計画の目的と背景について、伺います。
- ② 現在の進捗状況について、伺います。
- ③ 今後の課題について、伺います。

#### (2) 県道駅東口通り線について

- ① 事業区間における道路構成の詳細について、伺います。（資料にて説明ください）
- ② 歩行者と自転車のすみ分けについて、伺います。
- ③ 沿道店舗のにぎわい創出の仕掛けについて、伺います。

#### (3) 旧南小跡地周辺の利活用について

- ① 周辺道路（市道4061、4106、4101号線）の構成について、伺います。（資料にて説明ください）
- ② 旧南小跡地の将来像について、伺います。
- ③ 官民連携の考え方について、伺います。

## 19番 渡邊 光子

### 1. 下日出谷東グリーンガーデンについて

- (1) 遊具がある高台に登ると南側には白いフェンスがしっかりあります。しかし、北側には2段になったロープがフェンス代わりにあります。2段に張ったロープの間隔は広く、子供の体が軽くすり抜け、坂下へ落ちる心配があります。また、このロープは上から押すと軽く沈み、寄りかかった子供の体を坂下へ落とすのではないかと心配です。南側と同じ安全な白いフェンス改修について伺います。
- (2) 南側の坂部分には芝が張ってありますが、この芝がずり落ちています。改修について伺います。
- (3) 南側の坂には上から下へ綱を伝って登り降りするロープが2本あります。足場が土になっているが、土以外の物に工夫はできないかと伺います。
- (4) 管理者は何処でしょうか。草がはびこって、犬の散歩で糞を残していく人がいました。除草について伺います。
- (5) 自転車置き場が利用する人に目立つように案内板の設置について伺います。

### 2. 地域等敬老事業助成金について

昭和22年4月1日までに生まれの人は、令和4年4月1日までには75歳になり、75歳になった方々は敬老の日には地域等敬老事業助成金1,000円の支給対象者でした。しかし、昭和22年4月2日に誕生日を迎え75歳になった方は「私だって75歳なのに、どうして私は地域等敬老事業助成金対象外なの」と疑問に思いました。私は職員に問うたところ、当該年度内に満75歳以上になる方で(1)当該年度の4月1日現在において桶川市内に住所を有する方。(2)当該年度内に満75歳以上になる方で、学年を基準とするので4月1日生まれまでの方を対象とするとのこと。これでは同じ昭和22年生まれでも4月1日までに生まれた方は令和3年度の地域等敬老事業助成金対象者で、昭和22年4月2日から同年12月31日までに生まれた方は、翌年令和4年度の地域等敬老事業助成金対象者となります。せめて敬老の日までに誕生日を迎えて75歳になる方を、その年度の地域等敬老事業助成金対象者にしてはいかがでしょうか。伺います。

### 3. 地消地産、地産地消について

地消地産とは「消費」を起点に、地域で消費するものを地域で作ろう、という考え方。似た言葉で地産地消とは地域で作った農林水産物をその地域で消費しよう、という考え方で「生産」を起点にした考え方だそうです。食を主に考えて見ました。輸入に頼っていたら、輸出先でも温暖化により不作が続き輸出できなくなる。近隣市町からの調達に頼っていても同じことです。温暖化は近隣市町にもやって来ます。昨今では温暖化の影響を受ける前にロシアのウクライナ侵攻によって麦の輸出国でもある両国からの輸入が難しくなっているのではないのでしょうか。現実には他人事ではない、現実には直面して食の危うさが身近になっています。そこで伺います。

- (1) 令和3年9月議会の一般質問を聞いていたら「学校給食の食材は埼玉県産を使用」と答弁にありました。米、麦、パン、野菜、肉、牛乳、その他等の各食材の桶川産使用率を伺います。
- (2) 米、麦、パン、野菜、肉、牛乳、その他等の桶川の生産量を伺います。
- (3) 道の駅が完成したら桶川産として販売陳列できる物品の種類はどのような物をどのくらい予定していますか伺います。

## 7番 保坂 輝雄

### 1. 保育所および放課後児童クラブの待機児童解消について

#### (1) 保育所の現況および課題と方向性について

- ① 今年度の保育所別（公営および民営）の年齢別定員数、申込数および待機児童数をお伺いします。（資料配付）
- ② 保育所に関する現在の課題と今後の方向性について、お伺いします。

#### (2) 放課後児童クラブの現況および課題と方向性について

- ① 今年度の学校別（民営も含む）の放課後児童クラブの定員数、申込数および待機児童数をお伺いします。（資料配付）
- ② 放課後児童クラブに関する現在の課題と今後の方向性について、お伺いします。
- ③ 公営の放課後児童クラブのうち、学校の余裕教室を利用しているところをお伺いします。あわせて、活用に至った経緯について、いくつかご紹介ください。

#### (3) コロナ禍による保育所および放課後児童クラブの閉鎖状況について

- ① コロナ禍による昨年4月以降の保育所および放課後児童クラブ（公営のみ）の閉鎖状況に関し、保育所別および放課後児童クラブ別の閉鎖期間を一覧表でお示ください。（資料配付）
- ② 保育所および放課後児童クラブ（公営のみ）が閉鎖に至った経緯と実際の事例について、いくつかご紹介ください。

### 2. 気象庁との連携による地域防災力の強化について

#### (1) 桶川市の風水害対策について

- ① 現在の桶川市のソフト面における風水害対策について、お伺いします。
- ② 現在の桶川市のハード面における風水害対策について、お伺いします。

#### (2) 気象防災アドバイザーの活用について

- ① 気象防災アドバイザーの仕組みについて、簡単にご説明ください。
- ② 気象防災アドバイザーの埼玉県内の事例について、いくつかご紹介ください。
- ③ 桶川市の気象防災アドバイザー活用の方向性について、お伺いします。

(3) 気象防災ワークショップの開催について

- ① 気象防災ワークショップの内容について、簡単にご説明ください。
- ② 気象防災ワークショップの埼玉県内の事例について、いくつかご紹介ください。
- ③ 桶川市の気象防災ワークショップ開催の方向性について、お伺いします。

## 6番 岩崎 隆志

### 1. 「ゼロカーボンシティ」の実現について

#### (1) 本市の今後の取組について

- ① 再生可能エネルギーの導入拡大について伺う。
- ② 「グリーンポイント制度」の導入について伺う。

### 2. 誰一人取り残されないデジタル社会の推進について

#### (1) 医療への適時適切なアクセスのために

地域住民が安心して医療にアクセスできるよう、オンライン診療等を誰もが身近に受けられるように、現在、オンライン診療を適切に実施する前提となっている「かかりつけの医師」について

- ① オンライン診療の現状について伺う。
- ② その存在と役割を周知する広報活動について伺う。
- ③ すべての住民が「かかりつけ医師」に繋がれるための取組を強化することについて伺う。

#### (2) 新しい分散型社会の構築のために

- ① 地域の新しいデジタル人材の確保に向け、「転職なき移住・定住」を実現するためのテレワークの拡大やサテライトオフィスの整備等に対する補助金等の拡充や税制の優遇について伺う。
- ② 移住者への住宅取得支援や通信料金の軽減など、分散型社会の構築への総合的な取組の現状について伺う。

## 1 1 番 岡安 政彦

### 1. 学校でのタブレット活用について

#### (1) 活用状況について

- ① 小学校での活用状況について伺う。
- ② 中学校での活用状況について伺う。

#### (2) 機能について

- ① 学習効果を高められる機能について伺う。
- ② 生徒指導に役立つ機能について伺う。
- ③ 授業支援ソフトの導入について伺う。
- ④ 今後のライブ配信のお考えについて伺う。

#### (3) コミュニケーションツールとしての活用について

- ① 活用できる機能について伺う。
- ② これまでに活用した実績について伺う。
- ③ 今後の活用予定について伺う。

### 2. コロナ禍での保育について

#### (1) 休園について

- ① 休園等の基準について伺う。
- ② 再開の基準について伺う。
- ③ 今回の休園現状について伺う。
- ④ 休園時の給食費について伺う。
- ⑤ 休園時に保護者への連絡体制について伺う。

### 3. 道の駅について

#### (1) 高速道路からの一時退出を可能とする社会実験について

- ① 選定された背景と理由について伺う。
- ② 一時退出可能時間の変更要因について伺う。
- ③ 社会実験を利用した実績について伺う。

## 18番 糸井 政樹

### 1. 学校施設の整備について

当市はこれまで、良好な教育環境や一日の大半を学校で過ごす児童・生徒のために様々な学校施設整備を行ってきました。そのような中、今までの整備状況の確認と今後の計画についてお伺いをいたします。

- (1) 耐震補強に始まり、エアコン設置やトイレ改修等を行っていただきましたが、改めて今までの取組について教えてください。
- (2) 今後は体育館の空調設備を行うようですが、施設整備の今後の計画について伺います。
- (3) 先日、少年野球の開会式で加納小にお邪魔した際、トイレをお借りしましたが、何ともさみしい気持ちになりました。災害時に市民の皆様の避難所となる体育館のトイレ整備状況と今後の改修についてお伺いいたします。

### 2. 学校規模の適正化について

人口減少社会の到来や少子化により、東京から50キロ圏内の当市でも学校規模が大きく変化しています。学校規模適正化とは学校の統合等の手法により、一定数の学級を確保し、児童生徒にとって良好な教育環境を整えることとなります。

- (1) 様々な課題があり、すぐに取組むべきと言う訳ではありませんが、現状における市の見解と将来に向けた考えについてお伺いいたします。

### 3. ドローンの有効活用について

ロシアによるウクライナ侵攻の報道が毎日されておりますが、ドローンを利用した情報収集、偵察、さらに攻撃までも可能な物もあるようです。

一方、空撮による点検や調査、物資輸送等、平和利用においても大変便利なものとなっております。

- (1) 当市においても、空撮による市内の調査や、災害時における被害調査、被災者確認、市の広報等、利用価値の高いドローンの活用を充実させるべきと考えますが、市の見解と計画について伺います。

#### 4. 当市の道路行政について

市民の皆様の良好な生活環境は、安全で通行しやすい道路整備を切り離すことはできません。当市は今まで都市計画道路を中心に様々な整備を行ってまいりましたが、現在の進捗と今後の計画についてお伺いいたします。

- (1) 西側大通り線から現在まで、都市計画道路の事業について開始時期、期間、完成時期、現在行っているものも含めて伺います。
- (2) 今後の都市計画道路の計画について伺います。
- (3) 桶川郵便局から下日出谷に抜ける道、いわゆる市道58号線の一方通行解除を含めた今後の計画について教えて下さい。

#### 5. 桶川市消防団について

社会情勢の変化や災害発生の甚大化、複雑化等により消防団を取り巻く環境も大きく変化してきました。それらを受け、今の時代に則した活動を行うことが必要なのも消防団であります。そこで何点か消防団について質問をさせていただきます。

- (1) 消防団は全国的に減少傾向にあり、各自治体の充足率は年々低下している。そのような中、今年度からの処遇改善について確認をさせていただきます。
- (2) 今回の処遇改善によって、消防団の人員確保は期待できますか。
- (3) 県内にあるオンブズマンの団体より、市に消防団について質問があったとのことですが、その内容とどう回答をされたのか伺います。

## 8番 仲又 清美

### 1. 政府の総合緊急対策「地方創生臨時交付金」について

政府が発表した総合緊急対策において、「地方創生臨時交付金」が拡充され、1兆円の「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」という新たな枠が盛り込まれた。

そこには、長引くコロナ禍における住民の暮らしや事業者を守る手立てとして、有効に活用できることが示され、各自治体の判断で様々な事業に充てることができるという。

そこで、国の示す方向性と本市が考える住民の暮らしや事業者を守るための方向性を伺う。

- (1) 政府が示す総合緊急対策の「地方創生臨時交付金」の方向性について
  - ① 生活者支援について
  - ② 事業者支援について
- (2) 本市が考える「地方創生臨時交付金」の方向性について
  - ① 生活者支援について
  - ② 事業者支援について
- (3) 長引くコロナ禍の市民活動を下支えする「地方創生臨時交付金」の方向性について
  - ① 文化団体や各種ボランティア活動への支援について
  - ② 各種交流イベントなどの支援について

### 2. 小さな声に耳を傾ける支援について

- (1) 低出生体重児（リトルベビー）の子育てをサポートする取組について
  - ① 埼玉県版「リトルベビーハンドブック」作成の進捗について
  - ② 埼玉県に先駆けて作成した上尾市の「リトルベビーハンドブック」のような、桶川版「リトルベビーハンドブック」作成の方向性について
  - ③ 「世界早産児デー（11月17日）」の周知について
- (2) 「ヤングケアラー」支援の取組について
  - ① 政府が制定した「集中取組期間」について
  - ② 本市の現状と今後の取組について

- (3) トイレの衛生用品設置について
  - ① 「生理の貧困」対策の現況と今後の方向性について
  - ② 男性トイレ（庁舎及び市内の公共施設等）のサニタリーボックス設置の現況と方向性について
- (4) 帯状疱疹ワクチン助成について
  - ① 接種状況と市民の反応について
  - ② 実施医療機関を、市内の特定した医療機関から近隣市町の医療機関にも拡大する方向性について

# 1 番 坂本 敏治

## 1. 農業の振興政策について

- (1) 第5次総合振興計画に基づく取組での進捗状況について伺う。
  - ① 認定農業者数はこの10年間でどう変化しましたか。
  - ② 荒廃農地の面積は30haを目標としてきましたが、現状はどうですか。
  - ③ 農産物直売所数目標を4か所としてきましたが、現状はどうですか。
- (2) これまでの取組について伺う。
  - ① 目標達成に向けてどのような取組をされてきましたか。
  - ② 農業振興政策で市が力を入れてきたことはどのような点ですか。
- (3) 農家への支援策について伺う。
  - ① 国、県、市で農家の経営について、どのような支援がありますか。
  - ② 農地を保全・活用していくうえでの課題をどのようにとらえていますか。
- (4) 農業者の高齢化対策、後継者・新規就農者の確保について伺う。
  - ① 農業者の高齢化と言われますが、対策や支援策の検討をしていますか。
  - ② 後継者・新規就農者確保についての検討はしていますか。
  - ③ 市民が農業体験できるような事業がありますか。

## 2. 仮設庁舎跡地の公共施設整備について

- (1) 仮設庁舎跡地の公共施設整備について伺う。
  - ① 来年度に生涯学習センターの工事が完了し、分庁舎の利用計画も終わります。仮設庁舎跡地の複合施設整備事業計画はどうなっていますか。
  - ② どのような施設にするかの市民の意見反映はどのような方法でされますか。
  - ③ コミュニティ拠点施設の市のコンセプトをお示してください。

3. 西側大通り線（市道第20号線）の交通対策について

(1) 安全対策の強化について伺う。

- ① 西側大通り線には信号機のない横断歩道が3か所あるが、雨天時には横断歩道表示が見えない。電光表示等の対策が必要ではないですか。
- ② 市道1号線との交差点部に右折レーンがあるが、右折信号も必要ではないですか。

(2) 交差点名表示について伺う。

- ① 交差点名の表示の設置基準と設置者、設置手続きはどのようになっていますか。

## 13番 浦田 充

### 1. SDGsの「10. 人や国の不平等をなくそう」について

#### (1) 投票についての不平等の解消への努力は

- ① 期日前投票所の拡充について
  - ア. 住民からの声を伺う。
  - イ. 拡充に向けた取組を伺う。
  - ウ. バス等を活用した移動式投票所を設置できないか。
- ② 記号式投票の導入について本市の見解を伺う。

#### (2) 特別支援教育の充実と差別の解消について

- ① 本市在住の児童のうち、特別支援学校入学者・特別支援学級入学者の人数と割合について、過去5年の推移とその要因を伺う。(資料配付)
- ② 発達に遅れのある子や障害のある子への就学相談は、どのような場で、いつの段階から実施しているのか。
- ③ 特別支援学級から通常学級のように、途中から学びの場を変更は可能なのか、それはどの程度あるのか。また、そのきっかけは何か。
- ④ 特別支援学級における通常学級との交流、共同学習について本市の取組状況と課題を伺う。

#### (3) 情報アクセシビリティ施策について

- ① 広報活動における情報のバリアフリー化の現状と改善方針を伺う。
- ② 軽度・中等度難聴者に対する補聴器助成の対象拡大について本市の取組と見解を伺う。

#### (4) 障害者等にやさしい都市整備について

- ① 障害があっても楽しめるインクルーシブ遊具の公園への整備についてメリットと整備方針を伺う。
- ② 公共施設等の男性トイレへの汚物入れ整備について、現状と整備方針を伺う。
- ③ 桶川駅から市役所までのアクセスの改善について本市の見解を伺う。
  - ア. 車椅子での通行の安全性について
  - イ. 点字ブロックの代替となるような工夫について
- ④ マイン連絡橋への手すり設置の見通しを伺う。

## 5番 北村 あやこ

### 1. 市長の姿勢について

#### (1) 多様な市民の相談への体制づくりについて

- ① 問題別に市民の相談の一覧表を資料で配付願い、これらに対する相談の窓口も示していただきたい。漏れている窓口はどう検討するのか。
- ② 医療問題にはどのように対応しているか。
- ③ 病院の必要性、産婦人科の誘致への取組は何をしたのか。
- ④ 障がい者団体や当事者の要望は、どのように聴取し、市政に反映しているか、その例も含め報告を。

### 2. 公共施設の指定管理運営の改善について

#### (1) 施設管理公社について

- ① アスベスト含有の金庫について、どのような使用をしていたのか。危険性の認識はあるのか。

#### (2) 市民ホールについて

- ① 使用料の減免制度を2021年度実績も含めて報告を。
- ② 障がい者に対する減免はなぜないのか。

### 3. 飛行学校の問題について、速やかな解決を

#### (1) 工事監理を請け負ったものづくり大学の報告について

- ① 前年度末までに報告することになっていたが、ものづくり大学との協議や説明はどのような記録になっているか、資料配付で説明を。

#### (2) 丸材158本について

- ① 「安全性を考えた」ので変更を許可したと説明されたが、阪神淡路、東日本大震災の時の状況はどうだったか。
- ② 丸材と角材の組立て図、及びこれらの変更指示書を配付し、文化財として市の見解を伺う。
- ③ 158本の全部において、見えるか否か、一覧表を出していただきたい。

#### (3) 竣工図の修正について

- ① 修正の手順と考え方を伺う。

#### (4) 差額の返還について

- ① 返還請求はどのようにしたのか。

## 14番 加藤 ただし

### 1. ごみ行政について

#### (1) 新ごみ処理施設について

- ① 建設予定地について
- ② 協議会の設置について
- ③ 寄居バイオマスプラントの特徴について

#### (2) ごみの減量化について

- ① 減量化の目的について
- ② 現在の取組内容について
- ③ 本市のごみ量と課題について

### 2. 教育の取組について

#### (1) デジタル教育について

- ① タブレット活用に必要なツールと活用状況について
- ② デジタル教育の目指す方向性について
- ③ そのための今後の展開について

#### (2) グローバル教育について

- ① グローバル教育の必要性について
- ② TOEICなどの英語検定の活用について
- ③ 民間の留学制度の活用について

#### (3) 教育から共育への転換について

- ① 教員とカウンセラー（相談員）の人数と配置状況について（一覧表）
- ② 子ども同士の教え合いについて（教育から共育へ）
- ③ コーチングの必要性について

### 3. 歯を守る重要性について

#### (1) 子どもの歯の管理について

- ① 歯科健診の現状について
- ② 歯周病予防の取組について

#### (2) 成人の歯の管理について

- ① 歯科健診の現状について
- ② 歯周病予防の取組について

- (3) 高齢者の歯の管理について
  - ① 歯科健診の現状について
  - ② 歯周病予防の取組について
- (4) 歯と健康の関係について
  - ① 歯周病がもたらす健康への影響について
  - ② 歯を守ることの健康メリットについて

### 3番 砂川 和也

#### 1. 桶川市が考えるゼロカーボンシティについて

##### (1) 二酸化炭素排出量実質ゼロについて

- ① 気候変動がもたらす地球温暖化の影響を伺います。
- ② 平均気温と排出量の関係性を伺います。
- ③ 排出量の算定方法と世界から見た日本の状況を伺います。

##### (2) 桶川市の近年の状況について（表、グラフ等資料にて）

- ① 分野別排出量と吸収量の推移を伺います。
- ② 国、県と比較した本市の排出量と吸収量を伺います。

##### (3) 今後の取組について

- ① 市が考える実質ゼロの状態とは、どのようなものか伺います。
- ② 実質ゼロに向けた取組と目標を伺います。
- ③ 市民が主体的に実施できる取組を伺います。

#### 2. 歴史のみちプロジェクトについて

##### (1) プロジェクトについて

- ① 歴史のみち広域景観形成プロジェクトの取組を伺います。
- ② 「歴史のみち」の中山道モデル地区の取組事例を伺います。

##### (2) 中山道について

- ① 近隣市の道路整備状況を伺います。
- ② 道路整備の際の歴史的建造物等の取扱い手法を伺います。

##### (3) 桶川について

- ① 「歴史のみち」プロジェクト調査後の動向を伺います。
- ② 中山道の道路整備を行うことでの効果を伺います。

#### 3. 生涯スポーツ普及について

##### (1) スポーツの持ちちからについて

- ① 市内スポーツ団体等のスポーツ人口（男女別、年代別、種目別など）の状況を伺います。
- ② 誰もがスポーツを楽しむ方法について伺います。
- ③ 生涯を通してスポーツと付き合う方法と効用を伺います。

##### (2) eスポーツの持ちちからについて

- ① 子どもたちへの効果と可能性を伺います。
- ② 障害者を含む成人への効果と可能性を伺います。

③ 高齢者への効果と可能性を伺います。

## 10番 新島 光明

### 1. 胃内視鏡による胃がん検診の実施について

- (1) 伊奈町では4年前、胃内視鏡による胃がん検診が始まりましたが、伊奈町のシステム、利用状況及び利用者負担額について伺う。
- (2) 伊奈町での実施を踏まえ、4年前本市での実施を提案しましたが、「課題の整理が必要」とのことでした。この間、どのような検討・調整がされたか伺う。
- (3) 4年間の検討を踏まえ、あらためて本市での実施を求めます。あわせて、桶川北本伊奈医師会と2市1町と協力して、2市1町の住民はどこでも検診が受けられるシステム構築を医師会及び関係市町に本市から提案することについて伺う。

### 2. デマンド交通システムについて

- (1) デマンド交通システムの検討状況を伺う。

### 3. 子どもに特化した公園整備について

- (1) 本市としての子どもに特化した公園整備に対する見解及び具体的な方向性がありましたらその内容を伺う。

### 4. 生産緑地の家庭菜園への活用・指導について

- (1) 生産緑地の利用状況について
  - ① 生産緑地の活用方法について伺う。
  - ② 「除草等の維持管理地」を「市が行ういきいき健康農園」や「その他の家庭菜園」として利活用の指導の現状と課題及び市としての基本的な考え方を伺う。

## 4番 岡野 千枝子

### 1. 家庭ごみの減量化について

- (1) 可燃ごみの状況について
  - ① 種類別の推移について
  - ② 生ごみ処理機の補助件数の推移について
  - ③ 剪定枝のリサイクルについて
  - ④ 減量化に向けての取組について
- (2) プラスチックごみの状況について
  - ① 種類別の推移について
  - ② リサイクル方法について
  - ③ 減量化に向けての取組について
- (3) 食品ロスについて
  - ① 食品ロスの推移について
  - ② 廃棄物の処理状況について
  - ③ 市の取組状況について

### 2. 小学校教育について

- (1) 教科担任制について
  - ① 目的と課題について
  - ② 導入スケジュールについて
  - ③ 今後の方向性について
- (2) 英語教育について
  - ① 実施状況について
  - ② ALTの指導内容について
  - ③ 今後の方向性について
- (3) ICT教育について
  - ① デジタル教科書の利用状況について
  - ② ICT支援員の活動について
  - ③ 今後の方向性について

## 12番 相馬 正人

1. 市税のキャッシュレス納税について
  - (1) 納付方法の現状は。
  - (2) 納税手段の傾向は。
  - (3) 納税者からの要望
  - (4) 課題は。
  - (5) 今後の拡充は。
  
2. 移動スーパーについて
  - (1) 利用状況は。
  - (2) 今後の見通しは。
  
3. 定住促進について
  - (1) 訪れてもらうための施策
  - (2) 定住を促す施策
  - (3) 桶川市のアピールポイント

## 9番 にいつま 亮

### 1. 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について

#### (1) 部活動の意義と課題について

- ① 学校として部活動を行うことの意義と課題について、市の見解を伺う。
- ② 部活動の位置付けについて、市の見解を伺う。
- ③ 部活動の参加について、市の見解を伺う。(生徒、教職員の両面から)

#### (2) 部活動の現状について

- ① 市内4校の部活数、部員数の推移について伺う。(部活名を含む資料の提出を求めます)
- ② 現在顧問を担当している方の競技や指導の経験、顧問を受諾する際の経緯を伺う。(資料の提出を求めます)
- ③ 外部指導員の活用状況について伺う。(各学校別の資料の提出を求めます)

#### (3) 改革の方向性について

- ① 外部指導者の活用について、市の見解を伺う。
- ② 地域への移行について、市の見解を伺う。
- ③ 大会の参加について、市の見解を伺う。

### 2. 移動スーパーを起点として買物弱者の更なる支援について

#### (1) 買物弱者支援の意義と課題について

- ① 市として買物弱者の支援を行うことの意義と課題について、見解を伺う。
- ② 買物弱者の支援の位置付けについて、市の見解を伺う。(買物弱者の支援策は経済政策か福祉政策かの観点で)

#### (2) 移動スーパーの現状について

- ① 利用者数について(各停留所別の利用者数の一覧の資料提出を求めます)
- ② 利用額(売り上げ)について(各停留所別の売り上げの一覧の資料提出を求めます)
- ③ 今後の方向性について、市の見解を伺う。

(3) 買物弱者支援の今後の方向性について

- ① 移動スーパーを起点として買物弱者の更なる支援を求めるが、市の見解を伺う。

## 2番 星野 充生

### 1. 私道を含む道路整備について

- (1) 市道に面しているが行き止まりとなる私道において、水たまりや陥没のある箇所市の対応について問う。
  - ① 上記のような私道において、コミュニティ推進事業補助金を利用した件数過去10年の推移。
  - ② 対応した私道のその後の状態などは把握しているのか。
- (2) 上尾市では今年4月から、私道寄附受納整備要綱により私道の寄附を受け付け、簡易舗装などの整備を可能とした。道路の起点が公道に接続し4メートル以上の幅があること、道路に面する建物の棟数が2棟以上、道路に面する全住民の合意と関連書類の提出が必要とのこと。
  - ① 桶川市内で上記のような私道はどれだけあるか。
  - ② 上尾市を参考に市で導入できないか、市の見解を問う。
- (3) 北1丁目など一部地域において側溝に蓋のある箇所、ない箇所が混在している。
  - ① 上記のような状態になった背景を問う。
  - ② 現状に対する市の見解を問う。

### 2. デマンド交通導入について

- (1) 2月に書面会議として開かれた第17回地域公共交通会議にて、「デマンド交通導入への議論を加速すべき」との委員からの意見があった。
  - ① これまでの会議のなかで議論された内容を問う。
  - ② 導入にあたっての課題は何か。
  - ③ 計画が具体化されるのはいつごろか。

### 3. 子ども議会について

- (1) 4月の教育委員会定例会において、今年も子ども議会を行うとの報告があった。
  - ① 今年開催に至った経緯を問う。
  - ② 昨年と変更になるところはあるのか。
  - ③ 昨年9月の一般質問にて、子どもの権利条約にある子どもの「参加する権利」を保障するためにも、子ども議会を定例化することを提案した。あらためて子ども議会定例化についての市の見解を問う。

#### 4. 物価高騰に対する救済措置

(1) 様々な値上げの連続で家計は大打撃である。これまでコロナ禍のもと一時的に負担軽減を実施した下記事業について、物価高騰の救済策として検討できないか。

- ① 水道料金軽減支援事業
- ② 小中学校給食費助成事業

## 17番 佐藤 洋

### 1. 新型コロナウイルス感染症について

#### (1) 子どもたちの現況について

- ① 小・中学校の児童、生徒の感染者数について
- ② 今までの学校閉鎖、クラス閉鎖数について
- ③ 保育所、幼稚園、学童の感染者数は。(公立、私立別)
- ④ 検査体制は。
- ⑤ 今後の子どもたちへの重点コロナ対策は。

### 2. SDG s について

#### (1) SDG s の当市の取組について

#### (2) SDG s とごみ処理問題について

- ① 川島町の用地対策について
- ② SDG s とごみ処理対策の関連について
- ③ 太陽光、新電力等の取組は。